



広報

さつま

2016  
No.136

7

ひと・自然 元氣かがやく さつま町

ホタルが乱舞でお出迎え

(関連記事は8ページ)

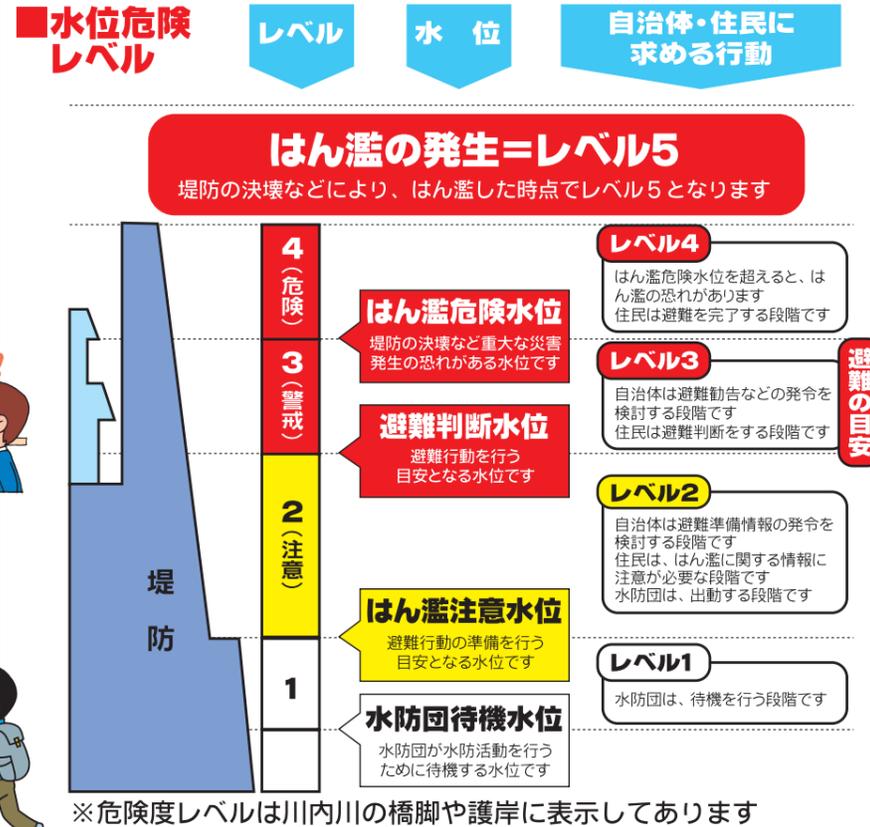
# 県北部豪雨災害から10年

平成18年7月18日から23日まで降り続いた雨は、さつま柏原観測所で733mm、紫尾山で1237mmというかつて経験したことのない降水量を記録。川内川の水位は日ごとに上昇し、激流と化した川からあふれ出た濁流が市街地を襲いました。10年を迎えた今、災害から学んだことや復興の様子について振り返ってみましょう。



ボートを使って救助活動(虎居地区) 平成18年7月22日

## 川には水位の高さに応じた危険度のレベルがあります



**d ボタン**を使って災害情報などが確認できます。テレビのデータ放送を活用しましょう!!

テレビをつけてリモコンの「d」ボタンを押してみてください。例えば、NHK総合テレビの場合、dボタンを押すと「気象情報」、「防災・生活情報」などが表示されます。「防災・生活情報」を選択すると、「警報・注意報」、「河川水位・雨量」、「道路交通情報」など様々な情報が提供されています。



### 早めに避難しましょう

情報がなくても、異常気象を感じたときには、避難の準備が必要です。危険を感じるときには、速やかに安全な場所に避難しましょう。



### 過去の災害を学ぶ

#### 平成28年度特別展 「川内川回顧展— 防災と復興のあゆみ」

期間：7月22日(金)～9月11日(日)  
時間：午前9時～午後5時  
休館日：毎週月曜日  
会場：宮之城歴史資料センター さつま町虎居5228  
入館料：一般 210円、小中高生 100円、未就学児無料  
※20人以上で団体割引有  
【お問い合わせ先】  
宮之城歴史資料センター ☎52-3340

8月号では、災害からの復興に向けて取り組んできた町民の方々をお伝えする予定です。

参考：平成18年7月鹿児島県北部豪雨災害復興記録誌第1巻・第2巻、広報さつま

### 防災について学ぶ

#### 早めの避難を!! 防災気象講演会を開催

5月24日、宮之城文化センターで防災気象講演会が開催され、近隣自治体の防災担当者や住民など約250人が参加しました。KYT鹿児島読売テレビの気象予報士・小牧葵さんと鹿児島地方気象台長の里田弘志さんが講演。

小牧さんは「鹿児島は土砂災害危険箇所の多さが全国で9番目。自分の住んでいる地域は大丈夫という気持ちは危険なため、早めに避難しましょう」と呼びかけました。里田さんは「鹿児島県は平成18年から27年の土砂災害発生件数(累計)が日本一です。特別警報が出てからの避難では逃げ遅れに近いため、早めの避難や日頃の準備が重要。避難所や過去の災害を知ることが大切です」と話されました。



### 平成18年7月21日～23日の主な経過

7月	時間	主な経過
21日	20:40	宮之城水位観測所で警戒水位を突破
22日	10:00	町災害対策本部設置
	10:10	宮之城水位観測所で危険水位を突破
	10:30	町内25か所に避難所開設
	11:00	虎居地区308世帯711人に避難勧告を発令
	11:30	宮之城水位観測所で計画高水位を突破
	11:35	避難指示発令 避難勧告地域を避難指示に変更
	11:45	自衛隊川内駐屯地に災害派遣要請
	12:00	虎居町、轟原に追加避難指示 避難者：計784世帯1,836人
	12:15	宮之城屋地の川原地区に追加避難指示 避難者：計911世帯2,124人
	16:00	鹿屋海上自衛隊にヘリコプターの派遣要請
	18:40	宮之城水位観測所で最高水位11.66mを記録
	19:17	残存者なしを確認
	20:00	避難所開設数25か所、避難者数1,296人
	23:00	避難所開設数25か所、避難者数1,380人
23日	17:00	宮之城水位観測所で危険水位を下回る 避難指示・避難勧告解除 ※浸水地域における救助者235人

**雨の状況にご注意を!**  
私たちが癒し、様々な恵みを与えてくれる川内川。県北部豪雨災害では、そんな川内川が猛威をふるい、北薩地域に甚大な被害をもたらしました。普段静かな川も一旦はん濫すると大変危険です。平成18年の災害では、約半日で警戒水位から危険水位に上昇しました。川がはん濫してからの避難は時間がかかり、かえって危険な場合もあります。雨が降り続くときは、川の水位をはじめ周囲の環境にも注意し、町の放送やテレビ・ラジオなどで情報を入手し、早めに避難しましょう。(図1参照)

#### 平成18年 被害状況(抜粋)

- 人的被害 死者1人、負傷者(軽傷)3人
- 建物等被害 全壊244棟、半壊381棟、一部損壊66棟 (店舗等含む)
- 建設関係 河川決壊による道路損壊232か所、堤防の損壊68か所
- 農林業関係 水稲、トマト、イチゴなどを中心に204ha、ハウス等農業用施設18か所
- 農地・農業施設 田570か所、畑190か所、農道217か所、水路207か所

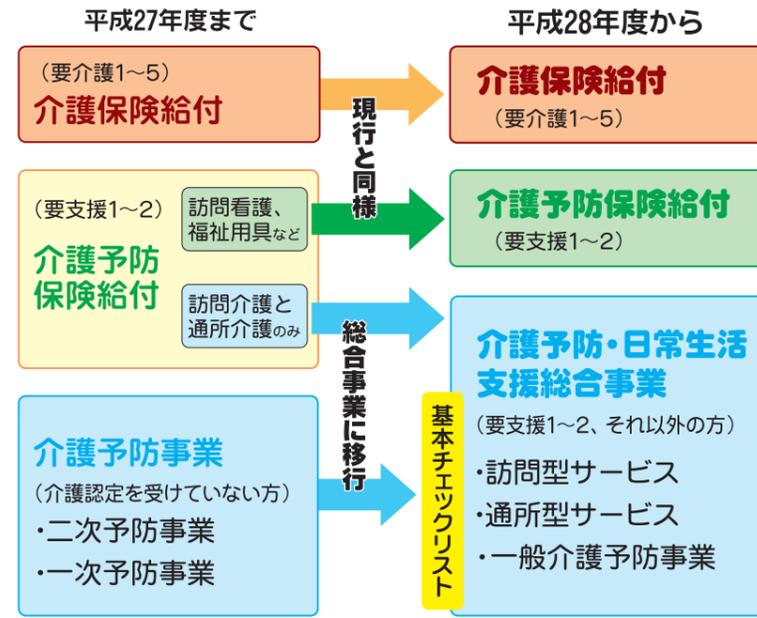
被害総額 約83億5,705万7千円

介護予防・日常生活支援総合事業が始まりました

高齢者世帯や認知症高齢者の増加が予想されるなか、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で生活ができるよう、要介護状態となることを予防するための取組が必要で、要介護一律の保険給付から、地域の実情に応じた多様なサービスを実施することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者に対する効果的かつ効率的な支援を行うための「介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）」が創設されました。

町では、平成28年4月から総合事業を開始し、段階的にサービスを充実していきます。

【介護保険制度の主な改正点】



総合事業の内容を教えてください！

訪問介護又は通所介護の利用を希望する要支援認定者について、今までの介護予防給付から総合事業の「訪問型サービス」又は「通所型サービス」へと移行します。総合事業によるサービスの利用する場合は、「要介護認定」を省略して「基本チェックリスト」によって生活機能の低下がみられた方を「総合事業対象者」と認定することで、迅速なサービス利用が可能になります。

今までのサービスは受けられないの？

要介護認定を受けている方や要支援であっても訪問看護や福祉用具貸与などを利用している方は、今まで通りのサービスを受けることができます。申請方法など手続きの流れも変わりません。

町では 個々の状態に応じた多様なサービスを推進します

認知症の初期から予防 認知症初期集中支援推進事業

認知症は早期における症状の悪化防止が大変重要です。専門的な診療につながらない認知症の疑いのある人や家族を訪問し、自立支援のサポート及び家族への支援を行います。認知症初期集中支援チームを地域包括支援センターに設置し、認知症に関する専門的な知識や技能を有する医師の指導のもと、かかりつけ医、認知症疾患医療センター、介護事業所などと連携し、集中的に家族等への訪問を行います。認知症の初期段階に集中的に支援することにより、症状の進行を遅らせ、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることを包括的に支援します。

お茶を飲んでちょっとホッとされませんか？ オレンジカフェ（認知症カフェ）



もの忘れが気になる方、日常生活に不安がある高齢者とその家族、地域の住民、専門職など誰でも参加でき、集う場です。介護やもの忘れ（認知症）等に関するパンフレットも置いてあります。参加、出入りは自由です。気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

【場所】地域包括支援センター  
【日時】原則毎月第1・3月曜日  
9:30~10:30

■お問い合わせ先■

- 介護保険課 包括支援係 ☎53-1111（内線2173）
- 地域包括支援センター ☎52-4690（宮之城郵便局横）
- ころばん体操については健康増進課 健康増進係 ☎53-1111（内線2144）

認知症高齢者の見守り体制作り 認知症SOSネットワーク事業

徘徊の恐れのある認知症高齢者を家族の同意のもと、事前に町へ登録します。もし行方不明になられた場合には、その方の情報をSOSネットワークの登録者の携帯・スマートフォンにメール発信し、早期に生命・身体の安全を確保するものです。捜索の協力者も、事前登録制です。協力者は、付近を見てもらうだけで、該当者を見かけたら声かけをして頂き、高齢者の保護と警察への通報をお願いいたします。SOSネットワークの協力登録者・事業者を随時募集していますので、介護保険課へお申し込みください。

6種類の筋力トレーニング ころばん体操

町では、介護予防教室の柱として、各地域で行うころばん体操の取組をサポートします。

個々の状態にあわせた重さのおもりを使った6種類の筋力トレーニングを、童謡を歌いながらゆっくり行うことで次第に筋力がつき、動くことが楽になります。体操に使用のおもりや椅子などは町が無償で貸し出します。



平成27年度は6団体で体操教室が始まり、今年度も新たに20団体で実施されます。

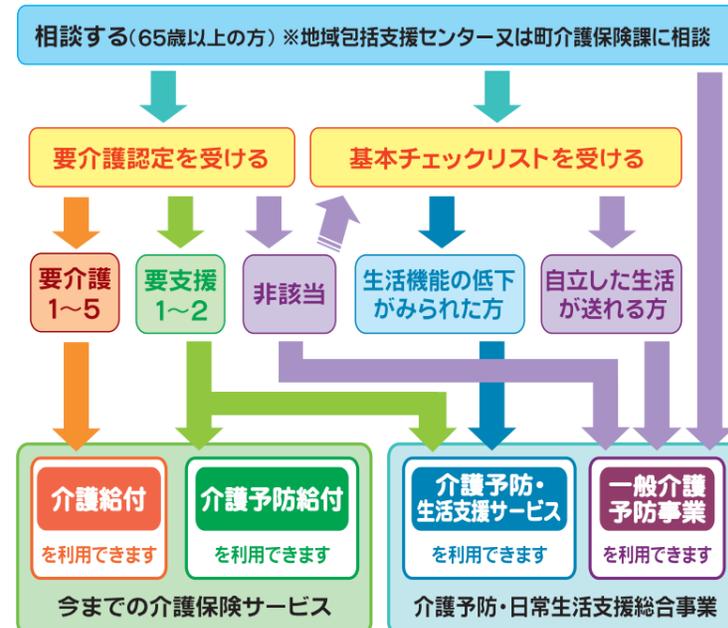
在宅医療と介護を一体的に提供する体制を構築 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい生活を続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携し、在宅医療資源マップや緊急時連携シート等の作成を行います。

町では、薩摩郡医師会にこの事業を委託し実施しています。

在宅医療に関する相談等は、薩摩郡医師会在宅医療相談支援センター（薩摩郡医師会病院内 ☎53-0326）へご連絡ください。

介護保険のサービス利用までの流れ



利用料はどれくらいかかるの？

利用するサービスによっては、現在より1割ほど安くなる場合があります。また、月額料金から回数料金に変わります。具体的な金額については、サービス事業所にお問い合わせください。

どこに相談すればいいの？

新規で利用したい方は地域包括支援センターへ、現在介護サービスを利用されている方は担当のケアマネジャーにご相談ください。地域包括支援センター ☎(52) 4690 介護保険課 包括支援係 ☎(53) 1111 (内線2173)

# 知っておきたい

## 成年後見制度

認知症や知的障がい、加齢などで判断能力が十分でない方が、お金の管理や様々な手続きを自分ひとりでするには限界があります。また、詐欺や悪徳商法の標的となってしまうことも。そういった方々を守り支えるのが、成年後見制度です。

### 成年後見制度とは

判断能力が十分でない人の権利や財産を守り、不利益を受けることなく生活していけるよう支援する制度。

すでに判断能力が低下している場合に利用する「法定後見制度」と、判断能力があるうちに将来に備えて契約を結んでおく「任意後見制度」の2種類があります。法定後見制度は、本人の判断能力の程度によって3類型（後見保佐、補助）に分かれ、それぞれ成年後見人、保佐人、補助人（以下、成年後見人等）が選任されます。

### こんなことで困っていませんか？

・認知症の親が、屋根の修理や床下の工事など、業者に言われるままに契約してしまう。

・近所に住む知的障がいのある方の家に、訪問販売員が頻繁に来ていて。羽毛布団や健康器具など、勧められる高額な商品を毎回購入しているようだ。

・本人に成年後見人等がいれば、後見人等の同意の無い契約は契約自体を取り消すことができます。

・知的障がいの子どもがいるが、自分たち親が亡くなった後の子どもたちの生活や、遺産相続など、どうすればよいか分からない。

・最近、物忘れがひどくなってきた。キャッシュカードの暗証番号が思い出せず、お金を引き出すのも難しい。

・本人に成年後見人等がいれば、後見人等が本人に代わってお金の管理や様々な手続きをすることができます。



### 成年後見人等の役割

成年後見人等の役割は主に次の2つで、本人の判断能力の程度や裁判所の審判により管理権限が異なります。

【身上監護】  
本人の意思を尊重しつつ、心身の状態や生活の状況に配慮して、本人の身の上に関する法律行為を行います。

・入院や介護サービスの契約締結  
・適切な医療や介護サービスが提供される代弁や見守り

【財産管理】  
本人の財産を管理し、より望ましい生活を確保するために必要な財産の維持、修繕、改良、処分などを行います。

・預貯金の出し入れ  
・年金等給付金の請求・受領  
・保険料や公共料金の支払い  
・遺産分割協議 など

### 制度を利用するには

法定後見制度の場合は、家庭裁判所への申立てが必要です。申立ては、本人、配偶者、四親等以内の親族などができ、身寄りがいない方などは市町村長が行える場合もあります。

後見人等は、本人のためにどのような支援が必要などの事情に応じて、家庭裁判所が選任します。親族以外に

も法律や福祉の専門家など第三者が選ばれる場合もあります。  
任意後見制度の場合は、あらかじめ自らが選んだ代理人（任意後見人）に自分の生活や財産管理に関する事務について代理権を与える契約を、公証人の作成する公正証書によって結んでおく必要があります。  
詳しくは、お問い合わせください。

### その他の制度

【福祉サービス利用支援事業】（町社協）  
判断能力に不安はあっても、成年後見制度を利用するほどではない方に対して、福祉サービスの利用援助や公共料金、医療費の支払いや相談・助言を行います。

成年後見制度等に関する相談は、随時受け付けています。不安なこと、心配など、お気軽にご相談ください。

### お問い合わせ先

- 成年後見制度全般
・介護保険課 包括支援係
☎(53) 1111 (内線2173)
・地域包括支援センター
☎(52) 4690 (宮之城郵便局横)
【福祉サービス利用支援事業】
・社会福祉協議会
(宮之城ひまわり館内)
☎(52) 1123

## 地方創生シリーズ⑥ さつまの挑戦 未来を拓く若い力

### さつま町で学びながら 安心して暮らすために

平成27年度から31年度までの基本目標を定めた「さつま町まち・ひと・しごと創生総合戦略」。今回は、安心して暮らせる地域づくりについてご紹介します。

#### 住民参画による地域づくり活動の支援

疑問① 地域の特徴や良さを活かし、それぞれの抱える課題を解決するには？

地域の活性化計画の実現に向けた活動を支援します

●各地区（20地区）が、改善目標に対する具体的な実践活動などを記載し、策定した「地域づくり活性化計画」の実現に向けた活動を支援します。  
●公民会や地域のボランティア団体等が実施する地域課題の解決に向けた社会貢献や、地域活性化につながる創造的な活動を支援しています。（地域元気再生事業）

#### 地域間ネットワークの構築

疑問② さつま町での日々の生活、もっと便利になりませんか？

地域の現状を分析し、これからの時代に合った地域づくりを考えていきます

●交通ニーズを把握し、まちづくり施策とつながりをもった利用しやすい交通体系を考えていきます。  
●日常生活に必要な買い物、通院などが不自由なくできる小さな拠点づくりなど、理想的な将来の姿を考えます。  
●地域コミュニティの現状を分析し、地域づくりの方向性や、さつま町に適した地域活動や組織体制を提案します。

#### 健康寿命の延伸に向けた地域で支える体制づくりの推進

疑問③ 高齢者が元気になるような取組はありますか？

高齢者を地域で見守り 支える体制づくりと 高齢者が健康で元気になる 事業を充実させます

●高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるよう、地域全体で見守り、支える体制づくりを進めます。  
●「ころばん体操」を普及し、元気な高齢者の育成に努めます。  
●高齢者の集いの場で、生きがいや健康づくり、介護予防などにもつながるサロンの充実と、未実施の公民会等ではサロンの立ち上げを推進します。（高齢者ふれあいいきいきサロン事業）

#### 知的風土の醸成に向けた地域の担い手の育成

疑問④ さつま町の未来を担う人材育成についての取組を教えてください。

地域活動を通して ふるさとへの思いを持つ 地域のリーダーたちを 育てていきます

●地域で話し合いを行うなど、地域課題などに対して積極的に取り組むリーダーシップを持った人材の育成に努めます。

●男女共同参画社会の実現に向けて策定した「男女いきいき幸せプラン」を見直し、さらなる女性の活躍を支援します。  
※さつま町の総合戦略では、委員会等の委員について、5人に1人以上は女性となるような目標を立てています。  
●地域づくりにつながる生涯学習をはじめ、公民館・公民会・学校・サロン・各種サークルなどによる身近な形の講座を実施することで、生涯にわたって学習することを支援しています。

### お問い合わせ先

企画財政課 政策推進係  
☎(53) 1111 (内線2223)

### 第10回川内川鮎まつり



大人気の鮎の塩焼きコーナー、焼き上がりが楽しみ！

川内川漁業協同組合主催で、6月5日、二渡水辺公園で開催され、町内外から多くの来場者でにぎわいました。毎年大人気の鮎の塩焼きコーナーでは、鮎が1匹100円で販売され、用意された3,000匹が完売するほどの盛況ぶり。カニの体験放流やニジマスのつかみ取り、鶴田ダム管理開始50周年を記念した防災パネル展示などもあり、たくさんのイベントで大いに盛り上がりました。今回は、鶴田ダムや川内川の水質改善・ゴミの軽減を目指す、大鶴湖の水環境に係る関係者会議によるコーナーも設置。身近な川の水質を簡単に判定できる水生生物の観察や透視度の測定、簡易水質試験などの実演が行われました。見学した親子たちは、水環境を守ることの大切さを学んでいました。



カニの体験放流「大きくなってね」

### 認定新規就農者の紹介

5月20日、1経営体が認定新規就農者に認定され、町長室で青年等就農計画認定書の交付式が行われました。



池江 新吾さん(船木)  
経営作目…肉用牛

規模拡大を図りながら、安定した経営ができるように頑張りたい。

### 美味しい新茶ができました

5月30日、本町産茶のPRと地産地消のため、町茶生産協会から新茶が贈呈されました。会員22人から提供された一番茶本茶を仕上げたもので、町への贈呈は17回目。奥薩摩特有の霧の中で育ったお茶は、深みのある味わいと新緑の香りが高い賞賛を受け、県内でも有数の優良茶として知られています。いただいたお茶は、来客用や県外出張時など、広くPRします。



新茶ならではの味わいをお楽しみください

### 歯と口の健康週間 受賞作品

5月26日、薩摩郡歯科医師会管内の小学生を対象とした「歯と口の健康週間」図画・ポスターコンクール審査会が行われました。今年、29校から227点の作品が寄せられ、審査会で金賞1点、銀賞2点、銅賞3点ほか入賞作品が選ばれました。本町の金賞、銀賞、銅賞の受賞者と作品は次のとおりです。



流水小学校6年  
末永 歩輝さん



永野小学校2年  
谷山 愛梨さん



盈進小学校4年  
高山 花音さん



永野小学校1年  
焼山 大馳さん

### ホタルの光がおもてなし 川内川で神秘的なひととき

2地区で運航のホタル舟 今年も大盛況  
5月14日から31日まで、13回目となる二渡ホタル舟の運航が行われました。多くの運航日が予約で満席になり、幻想的なホタルの光に感動の声が多く上がっていました。ホタル舟出航前には、恒例の黒毛和牛たけのこ丼付きの遊覧船が運航され、食の魅力も楽しまれていました。21日には、ホタルを見る夕べが開催され、よさこいチーム薩摩源氏蛸による踊りの披露や、県ホタルを育てる会・上野武次会長によるホタル教室などが行われました。



踊りを見たり、学んだり、様々なホタルを満喫(二渡)



無数のホタルが乱舞し、乗船客を出迎えました(奥薩摩)

奥薩摩のホタル舟は、5月20日から27日まで運航。年々マスコミの取材も増え、口コミなども広がり、全国各地からの問い合わせで、予約センター開設後数日で予約がいっぱいになりました。今年は、直前の大雨の影響で、予定より1週間遅れの開始となりましたが、例年通り多くの方が訪れました。乗船された方々からは「全国のホタルを鑑賞して回ったが、ここがイチバン」「来てよかった」と非常に多くのありがたいお声をいただきました。

### 吹 アメリカ吹奏楽界最高峰の指導者 奏楽セミナーを開催

5月15日、<sup>タッド</sup>TAD鈴木吹奏楽セミナーが、宮之城文化センターで開催されました。今回が9回目、町内外の小中高校吹奏楽部員や指導者など約500人が受講。講師は、日本人初のABA(アメリカ吹奏楽指導者協会)正会員の鈴木孝佳さん(タッド鈴木)が招かれました。午前中は小中高校生を対象とした初心者講習が、午後は宮之城吹奏楽団をモデルバンドに、今年度の吹奏楽コンクール課題曲の講習会が行われました。参加者は、熱心にメモを取りながら指導を受けていました。



鈴木さんの指導に真剣に耳を傾け演奏する受講生たち



薩摩中央高等学校からも義援金が贈られました

### 町 235万5,911円を被災地へ 熊本へ義援金を送金

4月14日に発生した熊本地震で被災された方々を支援するため、町では義援金箱を4月18日から5月20日まで設置しました。町民の皆様からお寄せいただいた義援金は、合計で235万5,911円となり、被災地の一日も早い生活再建に役立てていただくため、熊本県に送金いたしました。なお、義援金には薩摩中央高校の募金活動による寄附41万1,995円も含まれており、5月20日に町への贈呈が行われました。

皆様のあたたかいご協力に対しまして、心から御礼申し上げます。

## スポーツ賞・社会体育功労者賞

6月6日に開催された町体育協会評議員会で、平成27年度に活躍された方々の表彰が行われました。町体育協会では、スポーツ振興を目的として、各種大会で優秀な成績をおさめられた方や社会体育の振興に貢献された個人・団体を表彰しています。(敬称略。学校は平成27年度現在です。)



この中から未来のオリンピック選手が生まれるかも

### 【スポーツ賞・個人】19人

★陸上：岸良美周(鹿屋体育大学)、田中洸成(鹿児島南高校)、中須瑠菜(宮之城中)、坂元梨絵(薩摩中)、宮脇叶佳(柏原小)、満富勇太(盈進小)、重森瞳(同) ★ソフトボール：松田莉奈(宮之城中) ★ウエイトリフティング：橋本亮(薩摩中央高校)、北迫佳悟(同)、久留須壱彦(鶴田中) ★軟式野球：上友香(薩摩中)、右田麗旺(同) ★バドミントン：笹原愛夏(鶴田小) ★銃剣道：榎園真次(陸上自衛隊国分) ★バレーボール：地徳泰造(宮之城中)、山口若葉(山崎中)、川崎健太郎(鹿児島商業高校)、古田康洋(宮之城中教諭)

### 【スポーツ賞・団体】5団体

宮之城中男子バレーボール部  
盈進排球団スポーツ少年団  
盈進男子ミニバスケットボールスポーツ少年団  
山崎バレーボールスポーツ少年団  
宮之城野球スポーツ少年団

### 【社会体育功労者賞】 久保敬作(佐志支部)

※表彰要件は、県大会で優勝した方、九州大会及び全国大会で入賞した方、県代表として選抜された方、体育協会長が特に認めた方、社会体育の振興に貢献し一定の要件を満たす方などです。

## 商 工会青年部が清掃活動

6月10日、商工会青年部の全国統一事業「絆」感謝運動が開催され、町商工会青年部員15人が、川内川河川敷を中心にゴミ拾いを行いました。これは、東日本大震災や各地で発生した災害などで再認識された青年部と地域の絆について確認・感謝し、より一層深めていくことを目的としています。商工会の日であるこの日、全国一斉に地域貢献活動が行われました。



活動を通じてさらに絆を深めた青年部員

## さつま観光夢大使 2名に委嘱

四位<sup>しよこ</sup> 笹子さん(鹿児島市)と竹添星児さん(伊仙町)が新たにさつま観光夢大使に委嘱されました。さつま観光夢大使とは、町外在住で本町にゆかり・ご縁のある方に委嘱し、本町の観光や特産品のPR、まちづくり等に対して夢と希望をもてる情報提供をしていただくものです。現在、関東・東海・関西など各地でご活躍いただき、四位さんで15人目、竹添さんで16人目となります。

### ■四位 笹子さん(薩摩こんしえるじゅ。)



本町求名出身。明治維新150周年を迎える鹿児島の歴史・文化・自然・食などを紹介するまち歩きガイドや、イベントなどの司会としてもご活躍されています。

### ■竹添 星児さん(イラストレーター)

OSHIOKAKEデザインかごしまのさつま町事務局として温泉ポスター展の開催や本町の温泉ガイドブックの製作に関わり、ソラシドエア「ひっ翔べ!さつま号」にラッピングされたロゴマークの製作なども携わられています。



## 北 障がいになげずスポーツで交流 薩地区の会員が楽しく真剣に全カプレー

6月1日、第50回北薩地区身体障がい者スポーツ大会が宮之城総合体育館で開催され、地区の会員など約150人が参加しました。本町からは会員約30人が参加。この大会は、障がい者が体力の維持増進と機能回復に努めることなどを目的に、毎年各市町の持ち回りで開催しています。開会式では、選手代表として身体障がい者福祉連絡協議会(さいと)の齊土務さん(神子)が「スポーツへの積極的な参加により障がい者の自立と社会参加に努めてまいります」と力強く宣誓。地区ごとの9チームに分かれて、輪投



ボールの行方にドキドキ!「まっすぐ進め!」

ボールがかごに入ってパートナーに声かけ「はよ行っど!」



げやゲートボールなど10種目で順位を競いました。選手たちは一生懸命競技しながらも、時には笑顔を見せ、和気あいあいとプレーしていました。ゲートボールでは、1回でボールがゲートを通ると思わずガッツポーズする選手も。なかなか入らない選手には「がんばれ〜」と声援が送られました。次回は、長島町で開催される予定です。

### 《大会結果》

優勝：入来チーム、準優勝：長島チーム、第3位：阿久根チーム、第5位：さつまAチーム、第7位：さつまBチーム

## 生 学び続けて実りある人生を 生涯学習講座が開講

6月12日、平成28年度生涯学習講座合同開講式が宮之城ひまわり館で開催され、受講生約90人が出席しました。ささ福かざりや柿渋染め、オカリナなど14講座が開講され、来年3月まで活動が行われます。

式では、町スクールソーシャルワーカーで音楽家の小原裕貴さんが学びの楽しさや大切さについてピアノ演奏を交えながら講演されました。

生涯において学び続けることは、生きがいづくりや心の健康にもつながります。自己実現に向けて、身近なことから色々な学習に取り組んでみましょう。



「生涯学習で人生いきいき」と題して講演した小原さん

2日間の研修を終え、たくましくなった子どもたち



## 小 明日の郷土を担うさつまっ子を育てる 学生がリーダーの役割学ぶ

町子ども会リーダー研修会が、6月4日から5日にわたり、霧島自然ふれあいセンターで開催されました。参加した町内の小学生39人は、テント設営や野外炊飯によるカレーライス作りなどをグループで協力して行いました。子どもたちは、活動を通して子ども会の意義やリーダーとしての心構え、礼儀、活動前の目標の立て方などについて学びました。

研修生からは「リーダーの役割は大変だと思ったが、友達サポートもあり無事に役割を果たせた」、「新しい知識などを学べ、自身の成長につながった」などの感想がありました。

## 学 求名小で児童の引き渡し訓練実施 校・保護者・地域が協力し、児童の安全を守る

6月11日、求名小学校で緊急時引き渡し訓練が実施されました。近年、異常気象が増加しているため、いざという時に備え今回初めて実施。職員室では、風水害が発生したとの想定で集団下校を決定。保護者へ安心メールで児童の迎えを依頼後、欠席や学童施設に引き渡す児童などの情報を職員同士で共有しました。全校児童は、保護者が到着するまでの間、体育館で防災啓発ビデオを視聴。高い場所に避難すること、足もとが水に浸かった場合は棒などで

足場を確認しながら避難すること、防犯ブザーなど音が出る物を使って助けを呼ぶことなどを学びました。その後、玄関に学年ごとに集まり、保護者などの到着

校外での交通整理も行われました



順に児童の引き渡しが行われました。今回、地域の公民館長などにも協力を依頼。学校周辺で車が混雑しないよう交通整理を行いました。小学校では、事前に求名小と書いた札を保護者に配り、車のダッシュボードに置いてもらうことで迎えの車と一般車を区別できるようにしました。集団下校を決定後、約1時間で全児童の引き渡しが完了。福井久善校長は「地域の方や保護者、警察に協力いただき、貴重な体験ができました。これから災害などに遭遇した際、今回の訓練を活かせるよう関係機関と連携し、児童の安全確保に努めていきます」と話されました。



先生に誘導され保護者の車へ乗り込む児童

## 旧 美容関係者などがチャリティーイベント 校舎を活用し熊本地震を支援

6月12日、3月末に閉校した旧紫尾小学校で熊本地震支援イベント「SHIBI PASAR」が行われ、町内外から約500人が訪れました。町内の美容関係者が中心となり、『美を通じて被災地へ笑顔届けたい』と開催。同校にはエステ、マッサージ、飲食店など32店が出店。子どもはワークショップで積み木の家を作ったり、母親はエステやマッサージを受けたりと家族連れで終日にぎわっていました。今回のイベントの収益は、熊本県阿蘇西原村のNPO法人たんぼぼハウスへ全額寄附されました。



教室がヘアサロンに変身し、たくさんのお客さんで大盛況

あいにくの雨模様でしたが、たくさんとれて大満足！



## 完 薩摩西郷梅生産組合が収穫祭 熟梅や青梅を収穫

6月12日、中津川地区の梅園で第4回薩摩西郷梅収穫祭が開催され、町内外から約200人が参加しました。今年の梅は平年より良い出来で、7月初旬まで収穫予定。参加者は、ネットの上で落下した紅く色づいた完熟梅や木になっている青梅を収穫していました。出水市から初めて参加した小学5年の吉原千帆さんは「思っていたより楽しかった。お母さんに梅干しにしてくれます」と話しました。薩摩西郷梅生産組合が作った梅干しや梅ジャムなどの販売も行われ、多くの方が買い求めていました。

## 上 1,414作品の頂点に輝く 野さん最高賞受賞

6月19日、福岡市で第32回読売女流書法展（読売新聞社主催）の表彰式が行われ、上野美奈子さん（宮之城屋地、雅号＝溪城）が最高賞の文部科学大臣賞を受賞されました。書道教室で子どもから一般の方に指導のかたわら、作品作りに取り組まれています。「皆さんのおかげで受賞でき、本当にありがとうございます。今後もコツコツ書き続けていきたいです」と上野さん。喜びに浸る間もなく、すでに次の作品に取りかかっていたらっしゃいました。



福岡県立美術館に展示された受賞作品

左から優秀賞の厚地さん、最優秀賞の田中さん、優秀賞の水橋さん



## 薩 県内農業高校生が牛の審査技術を競う 摩中央高生が上位独占

5月27日、平成28年度鹿児島県学校農業クラブ連盟家畜審査協議会が、鹿児島中央家畜市場で開催されました。県内の農業高校の生徒が黒毛和種育成牛と雌子牛の体型審査を行い、日頃の学習やクラブ活動で培った審査技術を競う大会です。県内7校から35人が出場し、薩摩中央高校生物生産科の3年生が1位から3位までを独占。田中ほのかさん（鶴田中出身）が最優秀賞、厚地佳音さんと水橋祐樹さんが優秀賞を受賞しました。田中さんは「これから秋季畜産共進会などもあるので、そこでも良い成績が残せるよう頑張りたいです」と話しました。

## 川 各地区自慢の牛が出場 薩春季畜産共進会・肉用牛72頭が出品

5月25日、薩摩中央家畜市場で、平成28年度川薩春季畜産共進会（牛の品評会）が開催されました。今回は、川薩の8地区から肉用牛72頭の出品があり、本町からは4月に3地区ごとに開催された春季畜産共進会を勝ち抜いた30頭が出場しました。共進会では、肉用牛改良の重点項目である体型面と管理面の改善点について審査が行われ、肉用牛若雌1部で羽子田ひとみさん（虎居）の「とし号」が最優秀賞1席に輝きました。本町関係上位入賞牛の個人成績は、次のとおりです（敬称略）。



羽子田さんと肉用牛若雌1部で最優秀賞1席に輝いた「とし号」

### 【肉用牛 若雌1部】

成績	名号	出品者
最優秀賞1席	とし号	羽子田ひとみ
最優秀賞2席	きたの755号	徳重 真生
最優秀賞3席	つるひめ号	徳重 真生
最優秀賞4席	あきこ287号	徳重 真生
最優秀賞5席	あさみ号	中野 浩樹

### 【肉用牛 若雌2部】

成績	名号	出品者
最優秀賞2席	ゆりざくら号	徳重 真生
最優秀賞3席	まみこ号	徳重 真生
最優秀賞5席	1かどしま号	長谷 毅
最優秀賞6席	まりひめ号	徳重 真生

### 【肉用牛 若雌3部】

成績	名号	出品者
最優秀賞2席	ゆかり号	中村 重人
最優秀賞3席	しのぶ号	福留 香
最優秀賞4席	みらいの3号	池江 省吾
最優秀賞5席	あかり号	山下 巖
最優秀賞8席	たかこ号	中西 一雄

# 安心して育児ができる環境を目指して



## 産後ケア事業 はじまりました

子どもと親が安心して生活できるまちづくりを目指して、平成28年度から産後ケア事業が始まりました。

産後は社会とのつながりも途絶えがちになり、近隣との関わりも少なくなる時期です。近年では、出産年齢の平均値も微増傾向、祖父母世代の年齢も高齢化、退院後の産後支援を得にくいなど、育児を取り巻く環境の変化から不安も高まり、心身ともに疲労感を改善できない母親もいると言われます。



産後ケア事業とは、産後の身体回復や育児支援に関する指導を受け、地域の社会資源（施設、制度、機関、人、サービスなど）やママ友とつながり、安心して育児ができる環境づくりをお手伝いするものです。

### サービスの種類は？

助産所に宿泊（県内6か所）して保健サービスを受けられる宿泊型と、応援券を利用して助産所からの訪問や通所により指導を受けられる訪問・通所型があります。町では、サービス利用時の利用者負担金を軽減します。

### 対象者は？

平成28年4月1日を基準日とし、さつま町に住所を有する方で、産婦とその出

生した子又は出生児を養育している人になります。

### 利用するには？

健康増進課窓口で申請が必要です。対象者には、出産予定日の前月に郵送でお知らせします。

### 申請状況は？

6月までの対象者31人中、12人が申請されました。多くの方がさつま町で産み育てられてよかったですと思える地域づくりを今後も目指します。

### 応援券の利用期間は、いつまで？

出生児が1歳の誕生日を迎える前日までです。親子の体調回復と日頃の育児不安解消のためにご利用ください。

### 応援券はどこで使えるの？

県内15の助産所で使用できます。産後にも安心して生活できるよう、里帰り時に近くの助産所をご利用ください。

町のホームページにも詳しい内容を掲載してありますので、ご覧ください。

### お問い合わせ先

健康増進課 健康増進係  
☎(53) 11111  
(内線2144)



### 一人で悩んでいませんか？

気がつくつなぐ・支える・みんなの命  
かけがえのない一人一人の大切な命  
みんなで守っていきましょう。

## よかとこ再発見

### まちの歴史探訪⑳

## 二渡新田溝



農業、防火、生活用水として活用されている二渡新田

わたって行われた大工事でした。言い伝えでは、この水路を造る際の功労者は宮之城島津家老阿多右衛門忠喬がいますが、久通は水路が造られる55年前の延宝2年（1674）に亡くなっています。実際は、当時の宮之城島津家老阿多右衛門忠喬が工事の責任者だったようです。（水路が出来たのちに難工事の責任を取り切腹しました。）

水路は、広い場所では2m余りあり、途中11か所で岩盤などを半月型にくり抜いて隧道（トンネル）が造られています。隧道はホケミチ（煙道）と呼ばれる採光と排気坑を兼ねた穴を備えた「ホケダシ工法」が採用されています。また、川内川左岸のアバン瀨の洞窟は「監督穴」と呼ばれており、ここから夜、対岸の水路側に提灯をかけて水路の高低差を測ったと言われています。



岩盤を半月型にくり抜いてできた隧道

本町の二渡地区には、二渡新田溝と呼ばれる長大な用水路があり、江戸時代に開削されてから現在も利用されています。総延長は約5.7km。二渡井手山の山之内井堰で泊野川から取水し、川内川の右岸沿いに二渡の大口川まで水路を開削。さらに西ノ井手から須杭を経て、薩摩川内市の東郷町南瀬の山田川まで水を導水していました。（現在は須杭まで）

江戸時代の記録誌「山崎名勝志撰方調帳留」や「山崎村郷土誌」によれば、水路は享保14年（1729）から16年（1731）の3年に



## 早めの受診で安心を！

### 肺がん検診を受けましょう

肺がんは、日本人のがんによる死亡数のトップになっています。

しかし、無症状のうちに検診を受け、早期に治療すれば約8割が治ると言われています。

肺がんの予防には禁煙が最も重要ですが、定期的に検診を受けて早期発見を心がけることも大切です。

### ■肺がんの症状

一般的な症状はほかの呼吸器疾患の症状と区別がつかないことが多いです。なかなか治りにくい咳、血痰、胸痛、喘鳴（ゼイゼイ、ヒューヒューといった呼吸音）、息切れ、咳声（声のかすれ）、発熱などがある場合には医療機関を受診しましょう。喫煙歴のある40歳以上の方は、特に注意

### ■受診方法

2月の意向調査で「受診する」と回答した方には、受診票をお届けします。検診日に受診票を持って会場にお越しください。まだ申し込みが済まない方は問い合わせ先までお電話ください（当日受付も可能です）。

### ■検診内容

問診、胸部エックス線検査

### ■料金

500円

### ■日程

受診票にはお住まいの公民会ごとに会場名を記載しますが、ご都合の良い日時に受診ください。

### ■お問い合わせ先

健康増進課 健康増進係  
☎(53) 11111  
(内線2144)

月日	時間	会場
7/20 (水)	9:00~ 9:30	泊野地区林業集会所
	10:00~11:30	平川宮農研修センター
	13:30~14:30	白男川紫陽館
7/21 (木)	9:00~10:00	久富木区公民館
	10:30~11:30	山崎地区公民館
	13:30~14:30	二渡清流館
7/22 (金)	9:00~10:00	船木区農業構造改善センター
	10:30~11:30	宮之城ひまわり館
	13:30~15:00	宮之城保健センター
7/25 (月)	9:00~ 9:30	時吉ほたる館
	10:00~11:30	湯田区いきいき研修館
	13:00~13:20	梶野区公民館
7/26 (火)	9:00~11:30	紫尾区公民館
	13:30~14:30	虎居地区公民館
	13:30~14:30	佐志地区公民館
7/27 (水)	9:00~10:20	永野交流館
	10:50~11:30	役場薩摩支所
	13:30~14:30	中津川交流館
7/28 (木)	9:00~11:30	求名交流館
	13:30~14:30	鶴田地区コミュニティセンター
	13:30~14:30	鶴田中央公民館
7/29 (金)	9:00~ 9:50	鶴田保健センター
	10:20~11:30	鶴田保健センター
	13:30~14:30	柏原地区集会施設
8/11 (木)	9:00~11:30	役場本庁
	13:30~14:20	役場薩摩支所
	14:40~15:30	役場鶴田支所

※昨年度から、より鮮明な画像を映し出すため、撮影方法が変わりました。そのため多少待ち時間をいただく場合があります。時間に余裕をもってお越しください。

## 知って得する



### こまつちゃんの消費生活基礎講座

第26回

### 電話代が安くなる？ 光回線サービスの 乗り換えは 慎重に



最近また、電話代が安くなるという勧誘に関するトラブルが増えつつあります。

これは昨年2月からNTT西日本、東日本が光回線サービスの卸売を開始したことによりです。異業種からの新規参入を含む多くの事業者が、光回線とプロバイダや携帯電話を組み合わせた独自のサービスを提供するようになりました。光回線、光コラボと呼ばれるサービス。

これに伴い、次のようなトラブルが発生しています。

### ■相談事例

今まで契約していた大手電話会社のサービス変更だと思っていたら、関係ない業者との新しい契約だった。  
・安くなると言われて契約したのに、知らないオプション（追加物）を契約させられて今より高くなった。  
・料金や速度が勧誘時の内容と違うので解約を申し出たら、高額な費用を請求された。

### ■注意点

①勧誘を受けた際は、必ず契約先の事業者

安心安全で暮らしやすい町 さつま町  
声を掛け合い、見守り合い、  
みんなで消費者トラブルを防ごう

名、サービス名などの契約内容を確認しましょう。NTT西日本から他の事業者へ乗り換える場合は、転用承諾番号の取得が必要で、NTT西日本との契約はなくなり、②「安くなる」と言われても、他のサービスのセット契約でかえって高額になったり、現在契約しているサービスの解約料金が発生したりする場合があります。

③転用（乗り換え）後に元の契約に戻す場合、高額な解約料がかかる、電話番号が変わるなどのトラブルが発生する場合があります。

困ったときは、早めに相談窓口にご相談ください。

（参考資料：独立行政法人国民生活センター発行「見守り新鮮情報」246号及びホームページ ほか）

### オレオレ詐欺にご注意ください！

さつま町でも、「オレオレ詐欺」の電話がうちにもあった」という声が多く寄せられています。家族のふりをして、今すぐお金が必要とそうその電話をかけ、現金を宅配便などで送らせる、あるいは持ってこさせる手口です。不審に思ったらすぐに窓口に連絡をお願いします。

■相談窓口のご案内（相談無料・秘密厳守）  
電話相談の場合 ☎(53) 11111  
(内線2284)

・来庁の場合 ↓ 役場2階商工観光課商工振興係へ（エレベーターもあります）  
・土日の相談は消費者ホットライン **188** 泣き寝入りはいややへ

# 図書室へ行こう!!

Let's enjoy Reading

さつま町  
さつまちゃん  
どくしょてちょう



自由に読むことができます

## 読書の記録 思い出に残してみませんか

「どくしょてちょう」とは、読んだ本のタイトルや日付、ちょっとした感想などを書き留めておくためのものです。使い方は人それぞれですが、読んだ本を記録し、見える化することで、自分の読書量や好きな本の傾向が把握できますよ。町内3図書室(館)にて配布していますので、ご希望の方はご自由にお持ち帰りください。もし、見当たらない場合は職員にお声かけください。

## もうすぐ夏休み! 本のご利用はお早めに



調べ学習等で図書室(館)を使っていたことは、公共図書室(館)の利用者を育てる上でも喜ばしいことです。誰もがより快適に図書室(館)を使うために、利用の際には以下の点にご注意ください。調べ学習用の図書や自由研究に役立つ本は、毎年、夏休みの後半になると貸出がとて多くなります。読みたい本が貸出中で利用できないこともありますので、早めにご利用ください。また、次の貸出予約が入っていることもありますので、読み終わりましたら早めに返却してください。分からないことがあれば、図書室(館)職員にお尋ねください。



## 【おススメ図書】

- 「お父さんが教える自由研究の書きかた」
- 「お父さんが教える読書感想文の書きかた」
- 「自由研究の選び方&まとめ方がわかる本」など

# オススメの 新着本

※紹介した以外にもたくさん本が入っています! 詳しくは各図書室へお尋ねください。(出版社の了承を得て掲載しております。)

### 【こども図書館~えほんの森~】



ジュウオウジャーかぞく  
のぶみ さく(講談社)【絵本】

ふだんは、できないことがあると「ママー!これやってー!!!」って甘えてしまうひと。でも、あこがれのジュウオウジャーになるってことは、じぶんができなかったこともやってみるつよさがたいせつなんだということに気づきます。

### まだかな まだかな

竹下文子 作  
えがしら みちこ 絵  
(ポプラ社)【絵本】

まだかな まだかな おかあさんまだかな くるかな くるかな もうくるかな。ねこも、コアラも、あしかも、あひるも、人間の子どもも…。こどもとお母さんの信頼関係からくる安心感を伝える絵本です。



### 【屋地楽習館図書室】



座ってできる!  
シニアヨガ  
山田 いずみ 著  
(講談社)【一般書】

黄金の犬  
真田十勇士  
犬飼 六岐 著  
(角川春樹事務所)  
【一般書】



### 【鶴田中央公民館図書室】



ツバキ文具店  
小川 糸 著  
(幻冬舎)  
【一般書】

うどん対ラーメン  
田中 六六 作  
(講談社)【絵本】



【お問い合わせ先】・教育委員会 社会教育課 ☎53-1111(内線2531)・こども図書館~えほんの森~ ☎57-1202  
・鶴田中央公民館図書室 ☎53-1111(内線4412)・屋地楽習館図書室 ☎53-1994

### お知らせ

8月から食費・居住費の負担軽減を見直します

介護老人福祉施設や介護老人保健施設などに入所されている方の食費・部屋代の軽減制度に関する収入は、現在、課税年金(老齢年金など)収入等が対象です。■非課税年金も収入に加えます

平成28年8月からは非課税年金(遺族年金・障害年金等)収入も加えて判定することになります。これにより、現在、利用者負担段階が第2段階の方のうち、非課税年金を一定額以上支給されている場合には、利用者負担段階が第3段階になり個人負担が増える場合があります。

■特例軽減措置もあります  
利用者負担段階が第4段階で軽減措置のない方のうち、一定の要件を全て満たした場合は特例的に第3段階の負担軽減となる、特例軽減措置があります。



軽減等を受けるには申請が必要ですので、詳しくは介護保険係までお問い合わせください。

■お問い合わせ先  
介護保険課 介護保険係  
(内線2174・2176)

国民健康保険被保険者証及び後期高齢者医療被保険者証の有効期限は、「平成28年7月31日」までです。

■新しい保険証の発送時期  
7月中旬頃、原則として簡易書留郵便で住民票の住所にお送りします。

■届いた保険証は確認を!  
・住所・氏名・生年月日などに誤りはありませんか?  
・保険証は「一人に一枚」です。加入者がすべてそろっていますか?  
・誤記・誤配がありましたら必ずお知らせください。

■注意点  
国民健康保険と後期高齢者医療の保険証は、別々にお送りいたします。保険係では、有効期限の切れた保険証の回収に努



## 作品募集 第12回 さつま美術展

今年度は県北部豪雨災害から10年、鶴田ダム管理開始から50年を迎えることなどから、「水のある景色」をテーマとしたテーマ部門と、自由部門で作品を募集します。最優秀賞受賞者は、さつま町民大会で表彰します。多くの作品の応募をお待ちしております。

- 募集期間  
10月3日(月)から11月4日(金)まで
- 応募規格  
◎作品は、クレヨン、水彩、油絵、日本画、ちぎり絵、版画その他の絵画。  
◎保育園・幼稚園・小学生・中学生はB3・四つ切り以下のサイズとする。  
◎高校・一般は30号以下のサイズとする。  
◎テーマ部門・自由部門ともに1人各1点までとし、未発表の作品に限る。
- 応募方法  
社会教育課文化係及び鶴田・薩摩教育係にて作品を受け付けます。  
※搬入の際には、名札を貼付、一覧表を添付してください。
- お問い合わせ先  
社会教育課 文化係(内線2552)  
(宮之城文化センター内)



### 後期高齢者医療 保険料率が 変わります

後期高齢者医療では、被

■お問い合わせ先  
健康増進課 保険係  
(内線2141)

■お問い合わせ先  
税務課 町民税係  
(内線2111)  
・鹿児島県後期高齢者医療  
広域連合業務課保険料班  
☎099(206)1329

ております。期限の切れた保険証は、8月1日以降、保険係窓口へ返却くださるようご協力ください。窓口返却が困難な場合は、ご自身の個人情報等が含まれていますので、各自で細かく裁断し、破棄してください。

■お問い合わせ先  
皆様のご理解をよろしく  
お願いいたします。

内訳	変更前 (平成26・27年度)	変更後 (平成28・29年度)
均等割額	51,500円	<b>51,500円</b>
所得割率	9.32%	<b>9.97%</b>
年間負担 限度額	57万円	<b>57万円</b>

■改定内容

お知らせ

健康診査日程



**乳幼児健診・健康相談**

- 7〜8か月児 (H27・11生) 育児相談 7月15日(金) 午前9時〜午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
- 1歳7〜8か月児 (H26・11生) 健診 7月20日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 3歳児 (H25・5生) 健診 7月27日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 2歳3か月児 (H26・4生) 歯科健診 8月4日(木) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 「えほんの森」 身長・体重測定 8月26日(金) 午前10時〜午前11時 受付(子ども図書館 えほんの森)
- 「お問い合せ先」 健康増進課 健康増進係 (内線2144)

午前9時45分〜午前10時 受付(宮之城保健センター)

4か月児 (H28・3生) 健診 8月10日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)

母子健康手帳交付 7月25日(月) 午後1時30分〜午後3時 受付(役場本庁2階 会議室A)

8月8日(月) 午前9時30分〜午前11時 受付(役場本庁2階 会議室A)

※妊娠届出書・健康保険証・印鑑をお持ちください。



**シルバー人材センターの 入会説明会**

新規会員募集の入会説明会を実施します。人生の豊富な知識と経験を活かし、生活のお手伝いや地域・まちづくりに貢献され、生きがいある人生の一助とされたい方は大歓迎です。

参加を希望される60歳以上の方は、事前にお電話でお申し込みください。当日参加も可能です。

7月・8月の入会説明会 7月19日(火) 8月16日(火) 午前9時から 午前11時30分まで

会場 シルバー人材センター会議室

対象者 60歳以上の町民

お問い合わせ先 町シルバー人材センター 電話(52) 3363



「社会を明るくする運動」強調月間です。毎年7月を強調月間として行われる「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする法務省主催の全国的な運動です。昭和26年から始まり、今年で66回目を迎えます。犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指し、街頭キャンペーンやテレビ放映による広報など、さまざまな活動が展開されます。安全で安心して暮らすことのできる明るい町づくりに皆様のご協力をお願いします。

お問い合わせ先 福祉課 福祉係 (内線2131)

**サマージャンボ・サマージャンボミニ 宝くじ**

今年はずいぶん盛り上がる！ 夢おとろのサマーくじ

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

◎サマージャンボ宝くじ 1等5億円×23本 前後賞各1億円×46本

※当選本数は発売総額690億円・23ユニットの場合 ◎サマージャンボミニ 1等7千万円×120本

※当選本数は発売総額360億円・12ユニットの場合

発売期間 7月6日(水)〜7月29日(金)

抽選日 8月9日(火)

お問い合わせ先 鹿児島県市町村振興協会 電話099(206) 1001



心配ごと相談所



毎週木曜日 午前10時〜正午 宮之城ひまわり館

お問い合わせ先 町社会福祉協議会 電話(52) 1123

児童扶養手当

対象者 父母の離婚などにより、父子家庭・母子家庭となつた方

父又は母と生計をともにしていない児童の父又は母にかわつてその児童を養育している方

父又は母が一定の障がいの状態にある家庭の児童を養育している方

※これまで公的年金を受給する方は児童扶養手当を受給できませんでしたが、児童扶養手当法の一部改正により、平成26年12月以降は年金額が児童扶養手当額より低い方は、その差額分の手当を受給できるようになりました。

1月当たりの支給額(所得制限があります) 全部支給42,330円

一部支給42,320円 9,990円

特別児童扶養手当

対象者

精神又は身体に障がいのある20歳未満の児童を養育する父もしくは母又は、父母以外で養育している方。

※障がい理由に公的年金を受け取ることができない場合や児童福祉施設に入所している場合は支給対象となりません。

1月当たりの支給額(所得制限があります) 1級(重度障がい児) 51,500円 2級(中度障がい児) 34,300円

ひとり親家庭等 医療費助成制度

対象者

母子・父子家庭の親が18歳以下の子を養育している場合、又は父母のいない18歳以下の子

助成内容 健康保険給付の高額療養費と付加給付を除いた自己負担分に対して助成する制度です。

国民年金

年金相談(事前に予約が必要)

年金加入記録や受給手続き(障害年金・老齢年金請求)などについての移動年金相談所を開設します。

申込みの際に、相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容等をお知らせください。

8月は現況届等が必要

※児童扶養手当・特別児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成は、8月が現況届・所得状況届の時期となっております。該当者には、封書で通知いたしますので、指定の期日内に届出をお願いします。

お問い合わせ先 福祉課 子育て支援係 (内線2133)

**7月の納税など**

- 固定資産税第2期
- 国民健康保険税第1期
- 後期高齢者医療保険料第1期
- 介護保険料第1期

納期限8月1日

お問い合わせ先 税務課 収納係 (内線2113)

**国民年金保険料は納期までに納めましょう**

平成28年4月から平成29年3月までの国民年金保険料は、月額16,260円です。

日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。

お問い合わせ先 川内年金事務所 電話0996(22) 5276

**5月の火災・救急情報**

<b>火災</b>	◆発生件数 1件	◆内訳 内訳 1件
<b>救急</b>	◆出動件数 84件	◆運んだ人 78人
	◆内訳	
	急病 54件	49人
	交通事故 4件	5人
	その他 26件	24人

お手数ですが  
52円切手を  
お貼りください

8 9 5 - 1 8 0 3

さつま町宮之城屋地 1565-2

さつま町役場  
総務課秘書広報係 行  
(2016/7月号)

フリガナ

◎ご氏名

年齢 歳 性別/ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 ( ) -



広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の周りで起こった出来事、イラスト、写真など、たくさんのお声を聞かせください。

※個人情報の取扱い  
ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

●お問い合わせ: さつま町役場 TEL 0996 (53) 1111 FAX 0996 (52) 3514

■ 暮らしの情報

募集



税に関する  
高校生の作文募集

国税庁では、今年も高校生の皆さんから税に関する作文を募集します。  
内容は、税の意義とその役割について自分で考えたことや体験を通じて考えたこと、問題意識を持ったことなど、自らの言葉で表現しているものであれば何でも結構です。

■ 字数  
800字〜1,200字以内

■ 締切  
9月5日(月)

詳しくは、川内税務署にお尋ねいただくか、国税庁のホームページをご覧ください。

■ お問い合わせ先

川内税務署

☎ 0996 (22) 2830

・ 国税庁ホームページ

http://www.nta.go.jp

■ 日時  
7月22日(金)  
午後1時15分〜午後3時30分

■ 難病でお悩みの方へ  
巡回相談が  
開催されます

場所

阿久根市保健センター  
阿久根市鶴見町166

☎ 0996 (73) 3768

■ 対象者  
出水・川薩保健所管内の難病患者・家族、関係者

対象疾患 H T L V - 1 関連脊髄症

■ 内容

・ 受付

午後1時15分〜午後1時30分

・ 講話

「H T L V - 1 関連脊髄症とのつきあい方(仮題)」

・ 講師

大勝病院神経内科

松崎 敏男 先生

■ 交流会及び個別相談

午後2時30分〜午後3時20分

※個別相談は要予約

■ 参加費

無料

■ 申込締切

7月15日(金)まで

■ 申込先

鹿児島県難病相談・支援センター  
☎ 099 (218) 3133



お便り紹介

■ 一 気に見ました、読みました。広報さつま5月号。

表紙はなんとも微笑ましく、親子の情愛がありありと伝わってくる心温まる相撲。きつと厄も近寄れないことでしょうね。撮る人も見ている人も「心はひとつ」という感じ。素晴らしいと思いつつ、何回も見ました。さすが時吉(とつきよし)!!  
(のんきなの子 75歳女性)

★★★ (秘書広報係・花田)

■ 二 西さつま会主催のふるさとツアーに参加。久しぶりに仙巖園から見た桜島は、雲一つない好天に煙もなく、素顔で歓迎してくれました。夜は、さつま町のホタル舟に乗船。すばらしいホタルを舟上から見る

ことができ感激し、さつま町の皆さまのおもてなしに感動して帰りました。その1週間後、NHK西日本の旅でさつま町のホタル舟が放映されました。かわいい船頭見習いの男の子、ホタルの歌をうたって歓迎してく

観光農園 シーズン到来!!  
くだものを買うなら“さつま町”で

農園名	品目及び収穫期 携帯電話	ぶどう	なし	きんかん	マンゴー	みかん	いちご	うめ
		7~9月	8~10月	1~2月	4~5月	10~1月	2~5月	6月
福岡観光農園	090-2717-9937	○	○		○	○		
久留ぶどう・きんかん園	090-4489-7561	○		○				
大蔵果樹園	090-7393-3023	○	○					
ふる〜亭	090-3011-0496	○	○					
川畑ぶどう園	080-5251-4700	○	○					
愛甘園	090-3198-8312	○	○					
おしどりぶどう園	090-8228-3237	○						
ゆきずみ苺園	080-3226-0948						○	
アヤゾノぶどう園	090-4515-7408	○						
市山梨花園	090-1920-6945	○	○					○
よしたか農園	090-7155-6328				○			

《問い合わせ先》  
さつま町観光農園協議会

事務局 さつま町役場農政課農業振興係  
電話 0996-53-1111

※営業時間等につきましては、直接農園へお電話下さい。

- 割引券を切り取って園主へ提示下さい。
- お買い上げ 2,000円毎に 100円割引いたします。
- 上記の農園であればどこでも利用できます。
- 有効期限 平成 29 年 6 月 30 日

100円割引券

お買い上げ 2,000円毎に 100円割引いたします。  
有効期間 平成29年6月30日まで  
さつま町観光農園協議会

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町 3-24

0996-79-3535

月曜日〜金曜日 午前9時30分〜午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

初回の相談料は  
1時間まで無料です

薩摩郡医師会病院診療案内 (H28.7.1~)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	大学
神経内科		花田	花田		花田	
外科	本坊	本坊	本坊	緒方	本坊	
循環器内科			福岡	堀之内		
消化器内科			倉元 第2・第4		倉元	
整形外科	海江田	中江	海江田	海江田		
放射線科	林田	林田		林田	谷	

※循環器内科は、第1・3週木曜日のみ午後も診療となります。  
(Tel.0996-53-0326)

**1歳で～す**  
毎月1番最初に  
生まれた赤ちゃん  
うえの ゆい か  
**上野 結衣花ちゃん**  
平成27年7月2日生



城之口公民会  
父 **拓馬さん**  
母 **美雪さん**  
両親から一言  
これからも姉弟仲良く  
元気ですくすく大きくなってね!!

**誕生おめでとう**  
5月16日～6月15日届出分(10人) 敬称略

あかちゃん 萌 保護者 公民会	なかのつた人 年齢 公民会等
盛永 昌樹 男 俊樹 観月台	池之野正善 池之野
指宿 隆太 男 修二 あながわ	中園 盛男 大畝町
指宿 あかり 女 修二 あながわ	森山 郁夫 尾原
東郷 理仁 男 裕也 上手	高祖タエ子 あながわ
田島日々人 男 良太 上下大迫	原 トク 北原
中間ななほ 女 勝之 上平川	重村 崇子 さつま園
若松 稀生 女 賢太郎 新田	下大迫光男 75 上下大迫
二宮 琴美 女 啓輔 浅井野	下屋敷くみ子 83 峠上高江
若松 奨真 男 宏和 田原	上別府ユキノ 91 南川
平井 陸夢 男 伸悟 虎居町	上村 道雄 89 中央
	宮園 實則 83 北方町
	平 美江 77 築平

**おこやみ申上げます**  
5月16日～6月15日届出分(25人) 敬称略

なくなた人 年齢 公民会等	なくなた人 年齢 公民会等
池之野正善 池之野	坂元 治子 武白猿
中園 盛男 大畝町	淵下 暎雄 大俣
森山 郁夫 尾原	今東 五子 黒鳥
高祖タエ子 あながわ	浦牛原美利 67 船木下
原 トク 北原	天瀬 功 96 下平川
重村 崇子 さつま園	蕨野テル子 84 戸子田
下大迫光男 75 上下大迫	山澤津タマノ 87 別野
下屋敷くみ子 83 峠上高江	關 信夫 79 愛宕
上別府ユキノ 91 南川	中山 錦吾 87 武白猿
上村 道雄 89 中央	田中 敏行 91 種子田
宮園 實則 83 北方町	上谷川ユフ 93 市場
平 美江 77 築平	満尾 繁喜 87 轟原
	新村 妙子 72 あながわ

※「誕生・おこやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

**読者プレゼント**

さつまるちゃん  
**携帯クリーナーと缶バッチ**

※種類は選べません

お便りをお寄せくださった方の中から**3名様**にプレゼント。たくさんのご応募お待ちしております。

【応募締切】  
7月29日(金) 消印有効

**町長の動静 (平成28年5月)**

※主な会議及び行事

31日(火)	北薩地域農業農村整備事業推進協議会総会ほか3協議会総会(薩摩川内市)
30日(月)	水道課・介護保険課協議会 町水道運営委員会 茶生産協会新茶贈呈式
28日(土)	シルバー人材センター定時総会 国会議員を囲む意見交換会(薩摩川内市)
27日(金)	課長会 北さつま農業協同組合通常総代会 県振興局と3市2町北薩地域行政懇話会・情報交換会(薩摩川内市)
26日(木)	県市町村職員共済組合理事打合せ会・組合会(鹿児島市)
25日(水)	ダム・発電関係市町村全国協議会理事會・定例総会(東京都) 議員連盟との合同勉強会・意見交換会(東京都) 出郷者との意見交換会
24日(火)	防炎気象講演会 宮崎県水源林造林協議会現地視察対応
23日(月)	関西さつま会表敬訪問対応 九州地区水源林造林協議会総会(福岡県)
22日(日)	町内一斉防災訓練 関西さつま会ふるさとツアー交流会
21日(土)	薩摩中央高校熊本地震街頭募金贈呈式 さつま観光大使委嘱状交付(竹添星児氏) ソラシドエアとの懇談会
20日(金)	県市町村職員共済組合業務打合わせ(鹿児島市) 県公民館連絡協議会定期総会(鹿児島市) 薩摩中央高校熊本地震街頭募金贈呈式
19日(木)	来客対応(町商工会長・事務局長) 町土地開発公社理事會 町消防後援会連合会総会 三役調整会議
18日(水)	春の叙勲受章報告(原田則光氏) 農業農村整備研修会
17日(火)	社会教育課協議会 在宅福祉アドバイザー等合同研修会 子育て市来客対応(鶴田タム管理事務所長・川内川河川事務所専門官) 女性団体連絡協議会総会
16日(月)	職員朝会 6月補正予算町長査定 指名推薦委員会会議結果報告
13日(金)	課長会 県観光連盟会計監査 福祉課・財産管理課・商工観光課協議
11日(水)	全国水源林造林協議会連合会通常総会九州地区水源林造林協議会役員会(12日まで)(東京都)
10日(火)	辞令交付(教育委員1名) 日特宮之城工場新工務棟竣工式
9日(月)	県校島防災宮農推進協議会会計監査 町総合教育会議 町観光特産品協会通常総会・懇親会
6日(金)	県公民館連絡協議会理事會・評議員会(鹿児島市)
5日(木)	葬儀・告別式
4日(水)	立地企業交流会
2日(月)	職員朝会 総務課・教育総務課・商工観光課・健康増進課協議
1日(日)	柘野小学校閉校記念行事(記念碑除幕式・記念植樹・惜別の会) 大澤下中山間直接支払 多面的機能組合総会時等獣害対策ワイヤメッシュ計画説明

**漕いで漕いで  
ゴールをめざそう!!**

**さつま龍舟祭  
参加者募集**

職場の仲間や公民会・学校・スポーツ少年団などで、ひと夏の思い出づくりに、参加してみませんか。



- 【開催日時】 8月28日(日) 小雨決行、荒天中止
- 【競技種目】 ・一般の部(町外・町内)  
・レディースの部  
・小学生の部
- 【開催場所】 川内川神子橋付近の特設会場
- 【申込書】 町ホームページからダウンロードできます。役場鶴田支所総務係にも準備してあります。
- 【参加料】 1チームあたり10,000円(ただし、小学生の部は無料)
- 【申込締切】 7月29日(金) ※先着90チーム
- 【その他】 前日祭として8月27日(土)に神子区ドラゴンボートレース大会が行われます。
- 【申込先】 さつま町商工会 鶴田支所 ☎59-2113

**6月子牛せり市結果 期日：6月6日(月)～7日(火) (消費税抜き、売却分) (単位：頭・円・kg)**

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対5月分)
めす	258	193,265,000	1,492,000	749,089	280	17,120円安値
去勢	329	267,690,000	1,204,000	813,647	309	3,056円安値
合計	587	460,955,000	1,492,000	785,273	297	11,032円安値





さこう  
**酒匂 ころろ さん**

盈進小学校6年



**マザー・テレサのように**

私の将来の夢は、患者さんにたよりにされる外科医になることです。

それは、マザー・テレサという本がきっかけでした。本を読んだとき、マザー・テレサが重い病気で苦しんでいる人を助けたり、道ばたでたおれている人のお世話をしたりしている絵を見て「すごいなあ。私もこんな外科医になりたいなあ。」と思ったからです。

そのために、大学で勉強をがんばって、患者さんからたよりにされる外科医を目指したいです。



竹紙を使用しています  
 (竹パルプ10%配合)

**休日在宅医**

**7 月**

- 10日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 17日 ますざき医院 ☎57-0010
- 18日 さくらクリニック ☎53-1451
- 24日 溝口整形外科 ☎52-4668
- 31日 宮之城病院 ☎53-0180

**8 月**

- 7日 さつまクリニック ☎57-0020
- 11日 小緑内科 ☎52-1676

**休日当番薬局**

**7 月**

- 10日 青空薬局 ☎52-0101
- 17日 ぎんざ薬局求名店 ☎31-6500
- 18日 とどろ薬局 ☎52-2525
- 24日 ヘルシー薬局 ☎21-3739
- 31日 ふなき薬局 ☎29-3281

**8 月**

- 7日 やまだ薬局 ☎52-4585
- 11日 とどろ薬局 ☎52-2525

**わたしたちの町**

推計人口による

- 人口 21,878人 ( -28人)
- 男 10,129人 ( -15人)
- 女 11,749人 ( -13人)
- 世帯数 9,589世帯
- 転入 31人 転出 43人
- 出生 12人 死亡 28人
- (平成28年6月1日現在)
- ( ) は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。